



# まつお 正秀のかわら版

自宅 能登町 12 - 58 - 108 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログはアメーバブログ「まつお正秀の雑記帳」です

## 3月予算議会が終了

前選挙から半分の折り返し、さらに頑張ります

施政方針に対する代表

質問は野口議員が

2月21日から始まった3月議会は3月23日に終了。例年3月議会では市長の新年度に臨む考へ方や新予算についての概要が施政方針として述べられ、それに対する議事各会派からの代表質問が行われます。わが党からは野口議員が、市が財政的にも余裕があることを指摘するとともに、保育所待機児童対策などの子育て施策が一定盛り込まれているのに、高齢者についての施策がほとんどないことを批判。

一般質問で入学準備金

支給のあり方改善が

前号では、マイナンバー制度における事業主に對する特別徴収税額通知

のあり方の問題点で、杉山議員が一般質問で再検討の答弁を引き出したことを紹介しました。他にも上田議員の一般質問では、小中学生の子ども

の必要保護世帯 生活保護は受けていないが同程度の所得しかない世帯) に対して給食費などの就学援助が支給されていますが、その一部である入学準備金 制服やランドセルなどを購入する費用) が入学後の7月しか支給されていない問題 生活保護世帯は3月に支給) を取り上げ、来年からまず中学生が3月支給に改善されることに。

私は予算審査の

民生分科会で奮闘

私の本会議質問は今回ありませんでしたが、予

算審査が5つの分科会で行われる中で、私が所属する民生分科会では、新年度から実施される後期

高齢者医療制度における保険料の特例軽減廃止、県の行革見直しで老人医療費窓口負担 65歳から69歳までの) 助成対象大幅削減などの高齢者いじめを取り上げました。市がこうした改悪に追随している事も問題ですが、大もとの国・県の悪政を変えることが求められています。

今月は選挙まで

の折り返し時期

この4月で前回の市会議員選挙から2年となり、約半分が過ぎることに。折り返しに当たり新たな気持ちで市民要求実現に頑張ります。

# 八木議員が「公選法違反」疑いで議長辞任

3月議会の最終日に、八木米太郎議長が辞任。理由は地元消防団生瀬分団の年末警戒警戒活動において、老舗の「稚ようかん」を詰所に数本届けていたことがマスコミに公表されるとのことからでした。公職選挙法では選挙区内の個人や団体に対して金品の授受を禁じており、今回の行為が公職選挙法違反の疑いがあり、議員の模範となるべき議長職を辞したいという申し入れがあったため、全会派一致でこれを了承するとともに、ただちに議長選挙が行われ、残りの任期約2カ月だけの議長として岩下彰氏が選出されました。八木氏は会見で、昨年だけでなく20年以上行っていたこととあわせ、会見で記者から「他の消防団へも届けていたのか」という質問には、ノーコメントと回答し、否定をしませんでした。

## 健康あれこれ 63回 歯と動脈硬化

この52回では、スウェーデンのカロリンスカ研究所ラス・リデン博士らが歯周炎と心筋梗塞が大きく関係していることを医学誌に発表したと書きました。このたび、京都大と滋賀県長浜市が連携して2007年から4年間、同市の30~75才の男女1万人を対象に進めた疫学研究で、失った歯の本数が多いほど動脈硬化の程度が悪くなるという結果を発表しました。この調査では、年齢や性別、喫煙の有無、血糖値など、動脈硬化に関わる他の条件の影響を排除して行った解析によるもので、あらためて、歯科の定期健診や歯の手入れをすることで長生きできることが証明されたみたいです。

## 食べ物豆知識 125回 魚とナッツ

心臓病予防に効果があるとされる「オメガ3脂肪酸」の一種がEPAやDHAで、青魚に多く含まれるといわれています。一方、ナッツなどの植物性食品に含まれるオメガ3脂肪酸は「 $\alpha$ -リノレン酸」と呼ばれ、体内でEPAやDHAが生成されるものになります。2013年にハーバード大学が12万人の男女を20年以上追跡調査した結果では、日常的にナッツ類を一つかみ以上食べた人は全く食べない人と比べ29%も心臓病による死亡率が低かったそうです。特にクルミにオメガ3脂肪酸が多いとか。

## まつお正秀の「コラム」

今年2月号のコラムに書いたふるさと納税における返礼品のあり方。総務省が4月1日から各自治体に対し、返礼品を寄付額の3割以内にするよう見直しの通知を出しました。総務省の調べでは、2015年度の全国のふるさと納税の寄付額の合計は1653億円で前年度の4.3倍に急増。全国平均で寄付1万円あたり4000円の返礼品を送り返していました。これは平均ですから5割以上が返礼品代に消え、さらにその為の人件費や経費増なども含めれば寄付された自治体で使えるお金はわずかという場合も。一方で寄付した人が住んでいる自治体への納税額はわずか2000円。地方の特産品を返礼品にするなどの特徴を出せない都市部で税収減が顕著となつて、東京都23区の区長でつくる特別区長会も制度の見直しを求める意見書を出していました。全国的に見れば自治体間で税金を奪い合うだけで、もう側も経費や手間がかかる今のあり方は、今後も議論が必要でしょう。